

## 創成期(大正2年～昭和22年)

- T2. 8. 22 岩手水泳会発足 代表者 富田小一郎  
初の水泳大会開催 杉土手
- T6. 8. 18 第1回岩手県水泳大会 杉土手
- T7. 9. 11 下閉伊、気仙、九戸、上閉伊 四郡大会 浄土ヶ浜
- T8. 8.20～21 全国競泳大会に岩手県初参加 隅田川  
100自 吉田昇太郎 盛商 3位  
8. 22 遠泳大会 明治橋～日詰の紫波橋 22名全員完泳
- T9. 8.9～10 全国競泳大会 伊豆戸田湾  
800自 瀬川政雄 山口高商 3位
- T10. 7. 24 岩手県大会より、クロール、バック、ブレスト種目となる。
- T12. 7. 28 岩手県中学校対抗競技大会 高橋の池  
本大会より小学校の部も始まる。
- T14. 7. 15 杉土手プール誕生 東北地区初のプール  
岩手水泳協会に変更し、初代理事長に瀬川政雄就任  
8. 16 盛中对盛商対抗水泳大会 杉土手プール  
9.5～6 第1回中等学校水泳大会 杉土手プール  
(参加) 盛中、盛商、青森商  
9.12～13 第1回東北、北海道中等学校大会 杉土手プール 盛中 第1位  
(参加) 岩手水泳会、盛中、盛商、宮古水産、函館中、青森商業、御幸クラブ、山形中学、  
山形水泳会、仙台二高、仙台一中、東北学院、広瀬水泳会、石巻水泳会、仙鉄
- T15. 6. 24 岩手水泳協会プール開き大会 杉土手プール  
6. 26 県立岩手工業学校水泳部の始泳式 高松の池  
6. 27 岩手水泳会对盛中大会 杉土手プール  
7. 1 杉土手プールにて毎週火、木、土の2時から4時まで婦人デーとする。又、7月17日より夜間  
開場とする。  
7. 11 仙台二高水泳部が約1ヶ月の合宿 杉土手プール  
7. 24 第2回岩手水泳会对仙台二高対抗大会 杉土手プール  
7. 25 第1回県下小学校水泳大会 杉土手プール  
(参加) 仁王、城南、下の橋、仙北  
8. 4 盛岡中学校プール完成(9月5日 プール開き大会)  
8.14～15 第2回東北、北海道選手権大会 杉土手プール  
函館中学 第1位

8. 22 第2回函館中学対岩手水泳協会競泳大会 杉土手プール
- 8.28～29 第3回全国中等学校水泳大会 東京芝プール  
盛中、盛商出場 200 Mリレー 盛商3位、100 M自 黒須（盛中）3位
- 9.12～13 第2回東北、北海道中等大会 杉土手プール  
盛中 第1位
9. 24 明治神宮水泳大会予選会 杉土手プール
- S2.** 7. 24 第3回東北、北海道選手権大会 杉土手プール
7. 26 第1回盛岡対仙台対抗水泳大会 仙台プール
8. 14 第2回盛岡対仙台対抗水泳大会 杉土手プール
- 9.3～4 第3回東北、北海道中等大会 杉土手プール  
盛中 第1位
- S3.** 岩手中学校水泳部設立 部長 広嶋英雄先生
4. 吉田恭助第2代岩手水泳協会理事長に就任
- 6.2～3 第9回オリンピック予選（玉川プール）
6. 10 市内中等学校水泳大会 4名出場  
100自 石原（岩中） 第1位 1'16"6
7. 5 盛商プール開きに招待を受け4名出場
7. 7 全校水泳（第1回） 杉土手プール
7. 14 盛中プール開き
7. 22 県下小学校水泳大会 杉土手プール 仙北小 第1位
7. 29 県下水上選手権大会 杉土手プール 中等の部 200 Mリレー 岩中 2'26"0（県記録）
8. 12 第3回盛岡対仙台対抗水泳大会 仙台プール  
1500自 石原（岩中） 第1位 25'06"0（大会新）
8. 17 岩手銀行対記者団対抗水泳大会 杉土手プール
- 8.25～26 北日本水泳選手権大会 仙台プール 盛中 第1位
9. 7 全校水泳
- 9.9～10 第4回東北、北海道中等大会 杉土手プール 盛中 第1位  
800自リレー 石原、高木、古館、高屋、斉藤、大竹、遠藤、安原  
400自 石原 第2位
- 9.13～14 石桜会第1回校内水泳大会 杉土手プール
- S4.** 7. 28 明治神宮水泳大会予選会（盛中）
- 9.7～8 第5回東北、北海道中等学校大会（杉土手プール）  
①盛中 53点 ②札幌商 15点 ③岩中 15点  
石原 200自、400自 第2位、高屋 400自 第4位、高木 100背 第5位、  
岩中 200リレー 第3位（高屋、大竹、遠藤、石原）
6. 10 協会プール開き大会（杉土手プール）  
石原 100自 1'12"0 第1位
8. 27 第4回都市対抗水泳大会（仙台プール） 石原、高屋出場  
石原 1500自 24'53"6 第2位（大会新）

- S5. 7. 8 第4回校内大会  
 9. 16 岩手中学校各部にキャプテン、マネージャー制を決定する。  
 8. 23~24 第6回東北、北海道中等学校大会（杉土手プール）  
 ①函館商 ②秋田中 ③盛中  
 盛中5連覇成らず。

S6. 我が水泳部は創立日浅しといへども諸先生及び、先輩諸君の努力の結果、旭日昇天の勢を以て進歩し、我が水泳部否岩中水泳部の名を天下にとどろかして参りました。我等はこの先輩諸君の後を受け継ぎ尚一層の進歩をなし、輝しき歴史を飾らんと雄々雄々しく立ったのです。



練習場としては、杉土手プールを借りましたが、修繕のため練習が出来なかった。部員の希望を入れ雫石川自然プールで基本練習を開始したのは若葉の香り床しく袂を撫でる六月だった。七月中旬プールの修繕完成、我等部員は勇みに勇んでプールへ、だが、それも一寸の間だった。学期試験も目前に迫り練習も怠り勝だった。

斯くして居る中に一学期も過ぎ、二学期になった。二学期に入ってからは、更に練習を重ねた。あゝ無念九月十三日、この日当地で行はれた東北、北海道中等学校水泳大会に出場しようと思ひ立ったけれど、それもやむなきに到った。思へば返す返すも残念だ、だがこれも我等の力の足りないためだ。

願くば後に残る校友諸君よ、奮闘せざれば勝利なしだ、我等の無力を許して呉れ。

7. 11 城南プール落成 小田東氏の寄付による。  
 記念水泳大会 盛岡  
 8. 2 明治神宮水泳大会予選会（城南小プール）  
 8. 16 第1回盛岡市民水泳大会（杉土手プール）  
 8. 28 北日本中等学校大会（仙台プール）  
 8. 30 明治神宮水泳大会岩手県予選会（岩谷堂プール）  
 9. 13 第7回東北、北海道中等学校大会（杉土手プール） 岩中不参加  
 9. 16 岩手師範プール落成  
 9. 19 第4回校内水泳大会（杉土手プール）

- S7. 7. 24 県下青年団水泳大会盛岡市予選会（城南小プール）  
 8. 7 盛岡市内中学校大会（杉土手プール）  
 8. 28 第1回県下女子中学校水泳大会（杉土手プール）  
 第1回県選手権大会  
 ①盛中 47点 ②岩中 22点  
 県青年団水上大会  
 ①盛岡 ②下閉伊 ③江刺 ④上閉伊 ⑤和賀 ⑥紫波  
 9. 4 第8回東北、北海道中等学校大会（杉土手プール） 鶴岡工①

- S8. 8. 6 第2回盛岡市内中学校大会 (杉土手) ①盛中 68点 ②岩中 25点  
 8. 20 第3回盛岡市民水泳大会 ( " )  
 一関市釣山公園プール完成  
 8. 27 第15回県青年団水泳大会 (釣山公園プール) ①下閉伊 ②盛岡  
 9. 3 第9回東北、北海道大会 (杉土手プール) ①秋田商業  
 岩中不参加  
 9. 7 第6回校内水泳大会 (杉土手プール)

- S9. 7. 1 第1回県下中学校大会 (城南プール) ①盛中 ②岩中  
 9. 9 花巻温泉プール完成  
 9. 18 岩手県青年団水泳大会 (花巻温泉プール) ①下閉伊 ②盛岡  
 9. 23 第10回東北、北海道大会 (杉土手プール) 岩中不参加  
 校内水泳大会は行なわれなかった。

S10.

秩父宮殿下御臨校

初代岩手中学校理事長 三田義正翁死去

4. 内館長一郎第3代岩手水泳協会理事長に就任  
 7. 28 第2回県下中学校大会 (岩師範プール) ①盛中 ②盛商 ③岩中  
 8. 11 第11回東北、北海道大会 (花巻温泉プール) ①函館師範 ④岩中  
 岩中 金子、太田、丹野の3名出場  
 8. 25 岩手県青年団水泳大会 (盛中プール) ①下閉伊 ②盛岡  
 第1回盛岡対八戸対抗大会 (杉土手プール)  
 太田 100自 第3位

- S11. 6. 28 市内中学校大会 (城南プール) ③岩中 22点  
 7. 28 第3回県下中学校 (杉土手プール) 岩中 27点  
 8. 青森、秋田、岩手三県対抗大会 (城南プール)  
 9. 盛中招待りレー ②岩中 (川村、丹野、猪原、太田) 2'08"5  
 師範招待りレー ③岩中 ( " ) 2'08"2  
 8.22~23 第12回東北、北海道大会 (花巻温泉プール) 岩中不参加

- S12. 4. 鈴子プール完成 (釜石)  
 7. 4 市内中学校大会 (城南小プール) ③岩中 35点  
 7.24~30 合宿 (杉土手プール、先輩金子兄宅にて)  
 8. 1 第1回岩手宮城水泳大会 (釣山公園プール) ①岩中 88点  
 初優勝 !! 吾々の努力がむくえられた涙の結晶がむくえられたのだ !!  
 8. 22 第13回東北、北海道大会 (花巻温泉プール) ①盛中 ④岩中 23点  
 9. 5 第4回県下中学校大会 (盛中プール) ④岩中 27点

S13.

杉土手プール (瀬川氏所有) を盛岡市に寄贈

7. 3 市内中学校大会 (盛中プール) ③岩中 38点  
太田 100 自、200 自 第1位
8. 5 第5回県下中学校大会 (城南小プール) ③岩中 45点  
猪原 200 自 第1位
8. 23 第14回東北、北海道大会 (花巻温泉プール) ①山形中 ⑤岩中 13点  
太田 100 自 ② 猪原 400 自 ③  
岩中 200 リレー (丹野、栃内、猪原、太田) ②

- S 14.** 7. 30 県選手権大会兼全日本選手権予選会 (盛中プール)
8. 16 明治神宮大会県予選会 (岩師範プール)
8. 越戸優一 (盛中～日大) 関東選手権大会 1500 自 ② (神宮プール)
8. 22 全国師範学校水泳大会 (文理大プール) 島 (岩手師範) 50 自 ①  
明治神宮大会 大沢 (岩中) 出場

- S 15.** 7. 7 市内中学校大会 (城南プール) ④岩中 41点
7. 26 第7回県下中学校大会 (岩師プール) ④岩中 27点  
大沢 50背 ① 38"1
8. 25 第16回東北、北海道大会 (花巻温泉プール) ⑥岩中  
大沢 50背 ② 37"1 ①島岡 (秋中) と同タイム  
明治神宮大会 大沢 (岩中) 出場

“練習に泣いて試合に泣くな” (之を我が部の金言として呉れ、去るに及んで後輩に贈する唯一つのものだ)  
即ち試合にのみ敗惨の涙を流して来た我々である。苦しみあって后楽しみがあるのだ。

水泳部諸君よ !! 苦しい練習を積んでこそ赫々たる勝利が與へられるのだ!

- S 16.** 7. 6 市内中学校大会 ( ) ①岩中 95点  
寛 400 自、800 自 ① 大沢 50背、100 背 ① 吉田 200 自 ①  
岩中 200 リレー (寛、大沢、吉田、村井莊) ①

天は努力者を護って呉れた。遂に勝つことが出来た。而も鮮かに勝ったのだ。若葉薫る上田原頭の一角に  
今こそ感激の凱歌は湧き起る。

過去十余年間先輩諸兄が悲憤の涙にくれつゝも遂に遂げ得なかつた雪辱は我々の血のにじむ様な練習によ  
って、今こそ此処に成つたのである。泣くまいとしてもあふれ落ちる涙を如何せん。幾くば弟達よすべから  
く練習に泣き、而して永久に栄冠を維持せられんことを。

8. 16 市内在住中等鍛練大会
8. 24 市内中等選手権大会予選 ①岩中  
校内水泳大会 (城南プール)
9. 14 第8回県下中学校大会兼明治神宮予選
9. 22 明治神宮国民大会  
大沢 100 背 300 混、吉田 800 リレー (岩手県代表)

- S 17.** 7. 27 櫃原神宮並びに明治神宮水泳大会岩手県予選 (城南プール)  
①岩中 45点 ②盛中 44点

勝った、遂に勝った、全選手が一点二点と貴重な点を重ね、優勝盃を得る事が出来たのだ、練習で泣いた  
甲斐があったのだ。

栄ある冠の曲を聞きつゝ、落ち来る涙を如何せん。甲子園へと目指して頑張った甲斐があり、出場権を得、更に寛、村井は明治神宮大会県代表と決定し、八月十九日大阪へ出発した。

8. 23 甲子園大会

岩中水泳部出場、寛、村井莊、村井孝、瀬野尾、切田、上村、前川  
明治神宮国民大会  
寛 400 自、村井莊 800 リレー (岩手県代表)

S18. 8. 8 明治神宮予選、東北、北海道兼岩手県大会 (城南小プール) ①岩中

その後、雨の日も風の日も血と涙の猛練習を続け、あれ程期待した神宮大会は、中学生は参加出来ないとの報を聞き全く残念であったが、それも勝ち抜く為ならばと笑って諦めたのであった。

唯一度の試合を最後として、今年のシーズンを送った我々は甚だもの足らずあっけなく感じたのであった。恐らく此の試合さへも今年を最後として終りをつげるのではなかろうか。試合のない運動部、それは事実上部としての存在活躍はあり得ないのだと一応は誰も考へるのだ。然しもっと大きな心で考へるならば1段令試合はなくとも我が水泳部には進む途はあるのだ。

下級生諸君よ決して力を落すな、将来は国民皆泳の国策を推進する一つの小さい翼として今后活動して呉れ。先づ第一に全校皆泳を諸先生の御指導のものと必ずや逐げてくれ。

最後に至らぬ我々によく従ひ水泳部の為に活躍してくれた下級生諸君に厚く感謝する。血と涙で建設した「水泳岩中」の名を落さぬやう頑張る独得の楽しい雰囲気は失はず、仲よく頑張ってくれ。去るに当りて無量の感慨をこめて以上一筆した次第である。

S20. 2. 2 初代会長 富田小一郎 死去 (享年87才)

S21.

未だ肌刺す岩手嵐風の吹きすさぶ四月吾々河童連は雪溶けの水と共に流れ来る水中に魚が餌を求める様に冷水の高松の池に飛び込み先輩の残した“試合に泣かず練習に泣け”との伝統の叫びに必勝の決意いよいよよかたく雨の日も風の日も練習に練習をつんだ。

市内中学校水泳大会 ( ) ①岩中 112点

7. 14 県下復活水泳大会 (城南)

8. 9 第1回国体開催 岩手県不参加

8. 28 県選手権大会 (城南) 岩根 800 自 ①

9. 3 東北、北海道水泳大会 ( )

伊藤、岩根、高橋 出場

9. 7 県下中学校大会 ( ) ①福岡中 ②岩中

伊藤 50背 ① 岩根 800 自 ①

S22.

連日の雨。雨。雨。その中の猛練習。河童天国。湯合戦。その中にタイムの上らぬもの先輩の手を取ってのコーチも目立つ。目もなく飯だ。足跡をペタペタ食堂に走る。食後の休み1時間。大抵はぐうぐう眠る、嵐の前の静けさか？そして、又練習…………。

かくして過した練習であるが、その中の何かしら一貫したものを私は知らない。我等の先輩もこうして大きくなった。下級生の人達もこうした生活を送るだろう。(合宿 沼田記)

8. 県下中学校水泳大会 (城南プール)

8. 16 郡市対抗水上大会 (釜鉄プール) 寛 100 自 ① 1'05"3 (県新)

9. 2 市内中学校水泳大会 (盛中プール) ①岩中 85点

栃沢 200 平 ① (大会新)

9. 14 県下中学校大会 (師範プール) ①福中 ②釜中 ③岩中 42点

おしまいに

「体育の終局目的は調和を確立する一つの手段である。」とはプラトンの言である。我々はそのもの愛すべき単純さですべてに対する。

何のために？ と考えずに単に先輩が出来なかった偉業を或はその受け継ぎのみを励むとしか思われない人達の如何に多いか。

「優勝」それは確に尊いことに違いない。それに我々の持つ全てを反映して我々の持つ力一杯の働きを為すこと。そこに精神的に進歩に差があることを感ずる。

愛の為の苦しみは人類の存する限り続く、親愛の上にスポーツは立脚する。相互に汲こと溢るゝばかりの友情の満喫、運動の友の親しみは最も清く美しきものの一つである。生きる時、その目的達成よりもそれへの努力が如何に生を充実させることか。実にスポーツマンシップこそその一つの過程である。

(大信田 記)